

新しいシャンソンを 新しい言葉に乗せて

現代シャンソンを新しい日本語詩に紡ぎ出す訳詞家

松峰綾音さんは京都と東京が活動の拠点・・・

ハーバード大学で近代日本文学を教えたキャリアからか

「ことば」へのこだわりと時代背景を踏まえた訳詞が

心に響きます。この訳詞コンサートツアーは既に10回

数年前より日本文学珠玉の作品を組込む『新しいシャンソンと

朗読の夕べ』にもチャレンジ、好評を博しています。

2018年6月21日 音楽の祭日「清水寺・世界友愛100本のトランペット」では「音楽は国境を越える」をテーマに、京都大学総長、ノンフィクション作家、音楽家、フランス人研究者がパネリストとして登壇した座談会の構成・司会という大役も務めました。そして2019年6月21日「音楽の祭日IN清水寺」で「成就院

松峰綾音・訳詞コンサート」開催も予定されています。



6.21 清水寺・西門から1222名のトランペッターが友愛メッセージを発信 (左) 成就院での座談会の様子 (右)



2018年は京都とパリ姉妹都市提携60年の節目・・・4月からフランスと関わりの深い学者やプロデューサーとの対談企画「綾音・達人夜話」を高瀬川・四季AIR四季AIRから発信中です。

7月21日は フランスのオペラ・バレエに造詣深い西田稔先生とのエスプリの効いた言葉のキャッチボールを ワインをいただきながら楽しめます。

2018年～2019年 松峰綾音スケジュール

4/7 (土) 18:00～「綾音・達人夜話」ゲスト 名古屋大学名誉教授 山田弘明

4/27 (金) 19:00～「巴里野郎ジョイントライブ」共演 堀内環・夏原幸子

6/21 (木) 16:30～「音楽は国境を越える」座談会 構成・司会 於 清水寺・成就院

7/21 (土) 18:00～「綾音・達人夜話」ゲスト 同志社大学名誉教授 西田 稔

9/23 (日) 12:30～「採新亭演奏会 松峰綾音 訳詞コンサートin 東福寺」

11/3 (土) 18:00～「綾音・達人夜話」ゲスト 日仏文化芸術プロデューサー 前田哲央
2019年

4/6(土) 18:00～「綾音・達人夜話」ゲスト 未定

6/21 (金) 15:00～ 音楽の祭日「松峰綾音 訳詞コンサートin 清水寺・成就院」

綾音・達人夜話

ことばを超えるもの・・・4回シリーズ

第1夜

ワインを楽しみながら・・・参加費 @2000円

4/7 (土) 18:00～ ゲスト 山田弘明さん (名古屋大学名誉教授)

「日本語で紡ぐ」

KEY WORDは『シャンソンって何?』&『だから翻訳は面白い』

「詩と哲学とでは翻訳の意味は違う?!」

デカルト研究者 山田弘明さんと そんな話も熱く展開

そして、シャンソンの原曲や訳詞を 聴きながら

日本語でシャンソンを歌い 聴くことの意味を探ります。



第2夜

7/21 (土) 18:00～ ゲスト 西田 稔さん (同志社大学名誉教授)

「バレエ・オペラ・ミュージカル・シャンソン」

第二夜のkey wordは『シャンソンへとつながる舞踊と演劇』

京都生まれ、京都育ち・町家ギャラリーオーナー、フランスのオペラ、バレエ等に造詣が深く、劇作家ラシーヌの研究者である西田稔さんに フランスの音楽舞踊劇の歴史と特徴等について興味深いお話を伺いします。

フランスのミュージカルの紹介も お楽しみに!

第3夜

11/3 (土) 18:00～ ゲスト 前田 哲央さん (日仏文化芸術プロデューサー)

「シャンソンに見るフランスとアメリカ そして日本」

KEY WORDは『国民性』

日仏の文化交流に携わる フランス生まれの前田哲央さんにフランスの芸術、文化、フランス人気質、生活感情 としてご自身にとっての「フランス」を語って頂きます。

同じ曲につける歌詞なのに、国によって大きくそれが変わる!?

訳詞から垣間見える「文化への共感・理解」を考えます。



第4夜 2019年4月6日(土) 18:00～ ゲスト未定

『ことばを超えるもの・・・シャンソン・哲学・文学・芸術』
シリーズ総決算・・・どんな展開が待っているのでしょうか。

高瀬川・四季AIR

〒600-8021 京都市下京区天満町456-27

お問い合わせ 080-3761-3960 (前川)

